

ハーモス採用 レポートウェビナー <課題特定編>



ハーモスレポートウェビナー＜設定編＞の続編が、本日の＜課題設定編＞

前回の目的

本日のゴール

明日から、HRMOSレポートを通して採用目標に対する「現状把握」ができるようになる！



Confidential 6

今回の目的

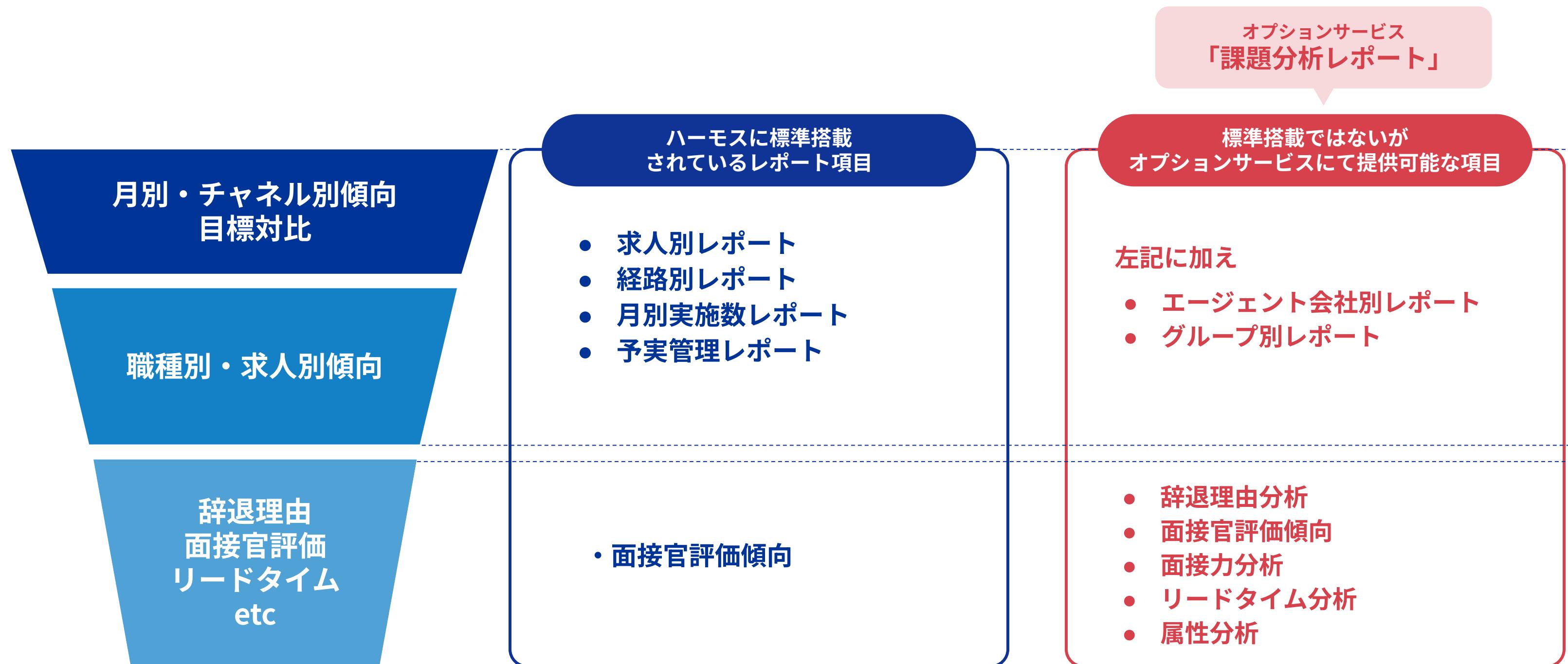
本日のゴール

ハーモスレポートを活用し、採用目標達成のための「課題特定」ができるようになる！

課題特定とは…
原因仮説を踏まえ、目標・目的に対し優先度高く改善すべき課題を特定できている状態

Confidential 15

「ハーモス採用」に標準搭載されているレポート機能を中心に、本ウェビナーではご案内



INDEX

本日のアジェンダ

- 01 ハーモスレポート活用までのステップ
- 02 課題特定までのステップ
- 03 <実践>ハーモスレポートで課題特定
- 04 課題特定のその先へ

HRMOS 採用
ハーモス
powered by **BIZREACH**

POINT



ハーモスレポート活用までのステップ

明日から、ハーモスレポートを通して
「課題特定」ができるようになる！



なぜ「課題特定」が大事なのか？



こんなシーンでお困りではありませんか？



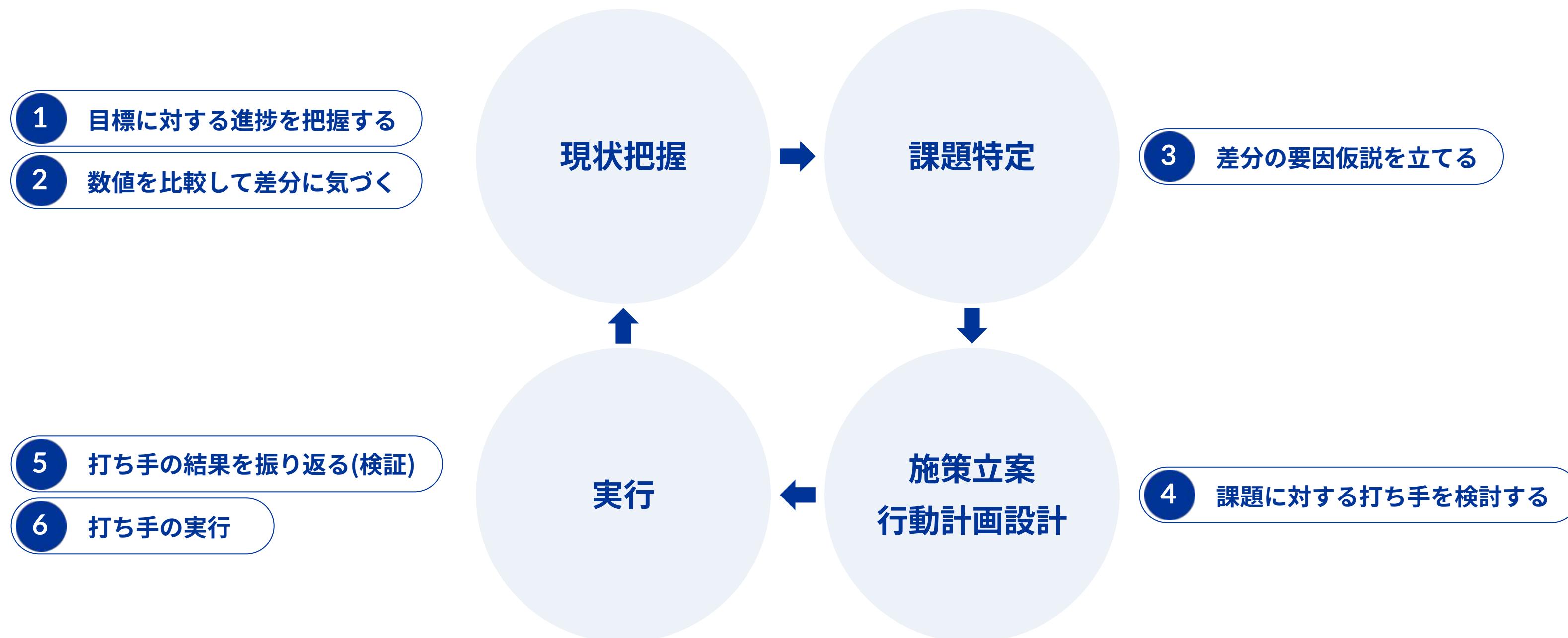
採用チームMTGで、
「この求人の進捗が悪い理由は何？」と
聞かれたが、
明確な要因を答えられない…

こんなシーンでお困りではありませんか？

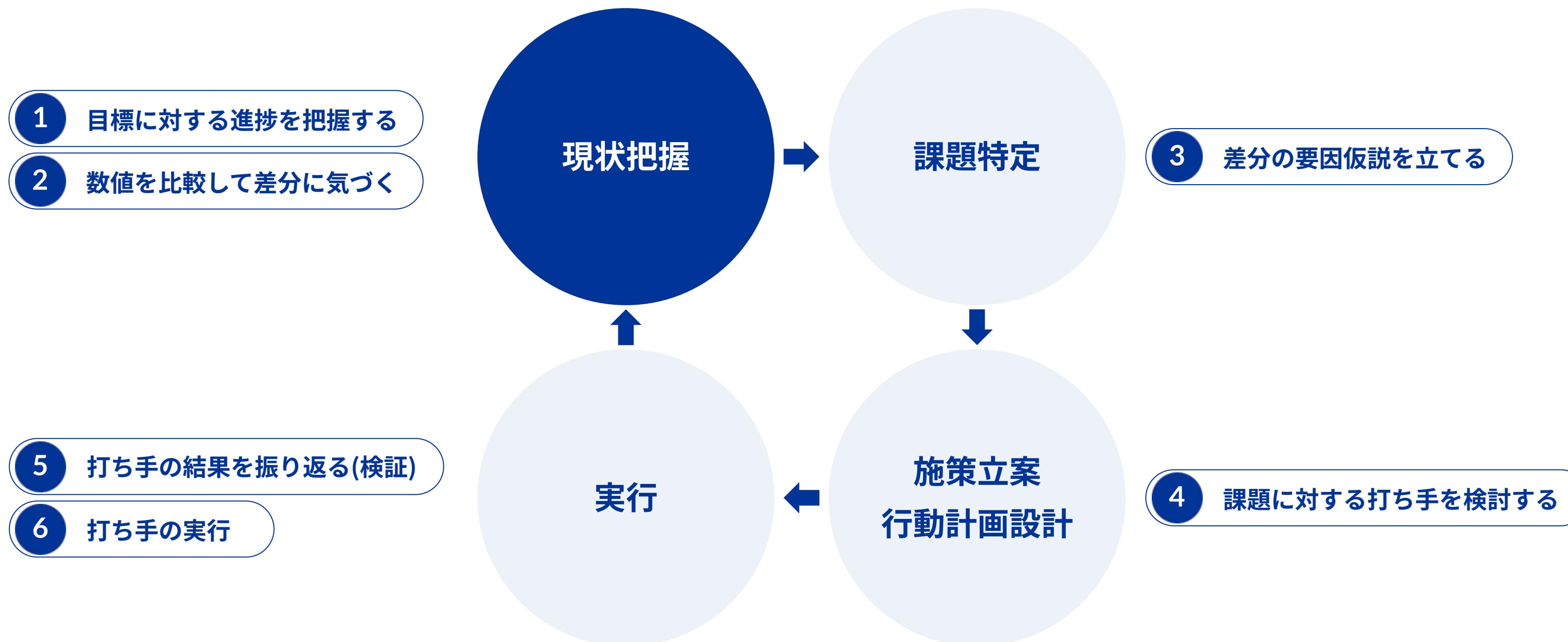


採用活動の「事実把握」はできるが、
次のステップとして、
どうレポートを活用しながら
採用活動の改善ができるのかわからない

目指す状態＝データを元に仮説検証を繰り返し、最適な意思決定が遂行できている状態



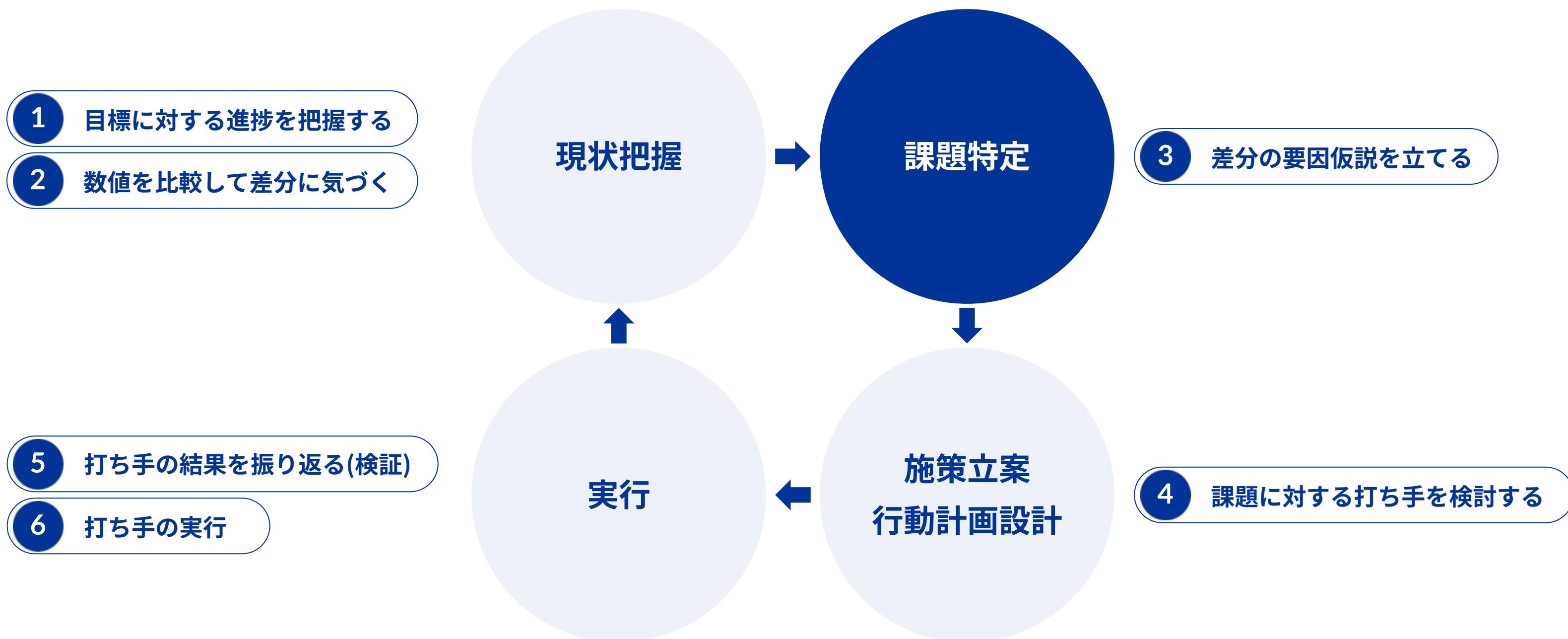
「現状把握」ができることがまず1つのステップ



「現状把握」にぜひ活用いただきたいレポートは以下2つ

レポート名	確認できる数値
目標対実績レポート	<ul style="list-style-type: none">採用の決定人数に対する充足状況をリアルタイムに把握できる
経路別レポート	<ul style="list-style-type: none">経路別の応募・内定数と転換率トレンドを把握できる
応募概要レポート	<ul style="list-style-type: none">各求人に対する応募～内定までの数と転換率が確認できる各求人の選考詳細（例：一次面接実施後辞退は何名か、等）が把握できるバイネームでの候補者確認によるネクストアクション策定ができる
実施数推移レポート	<ul style="list-style-type: none">各求人に対する応募～内定までの実施数・実施予定数が確認できる
面接官分析レポート	<ul style="list-style-type: none">面接官ごとの通過率や内定率がわかる面接官ごとの選考アサイン数がわかる

採用目標の達成をするために、「課題特定」をしその課題の解決に取り組むことが欠かせない





ハーモスレポートを活用し、
採用目標達成のための「課題特定」
ができるようになる！

課題特定とは…
原因仮説を踏まえ、目標・目的に対し優先度高く改善すべき課題を特定できている状態

POINT



課題特定までのステップ

課題特定のステップは以下の通り

- 1 目的を持ってレポートを見る
- 2 レポートにて差分を見つける
- 3 見つけた差分に対し、原因仮説を考える
- 4 原因仮説とレポートを行き来しながら課題を特定する

「目的」がなければ、数字の良し悪しを判断することはできない

今年の着手課題である、カジュアル面談から1次面接の転換率改善に
様々な施策を考えている。モニタリングを行いたい！

現場主導の採用活動を実現するために
エビデンスとして数字を使いたい！

採用費を抑えつつも優秀な人材を獲得したい！
そのため、各ポジションと相性の良い応募経路を見極めたい。



理想とする流れに対し、差が生まれている場所を見にいく

	応募	書類選考	1次面接	最終面接	内定	内定承諾
目標	70	50	25	15	10	7
実態	50	50	10	8	6	2

差分を見つける場所の例：

- 目標数との差分
- 類似ポジション同士の差分
- 同一ポジション内の応募経路同士の差分

差分に対して、「なぜそうなっているのか」=原因を考える



③見つけた差分に対し、原因仮説を考える

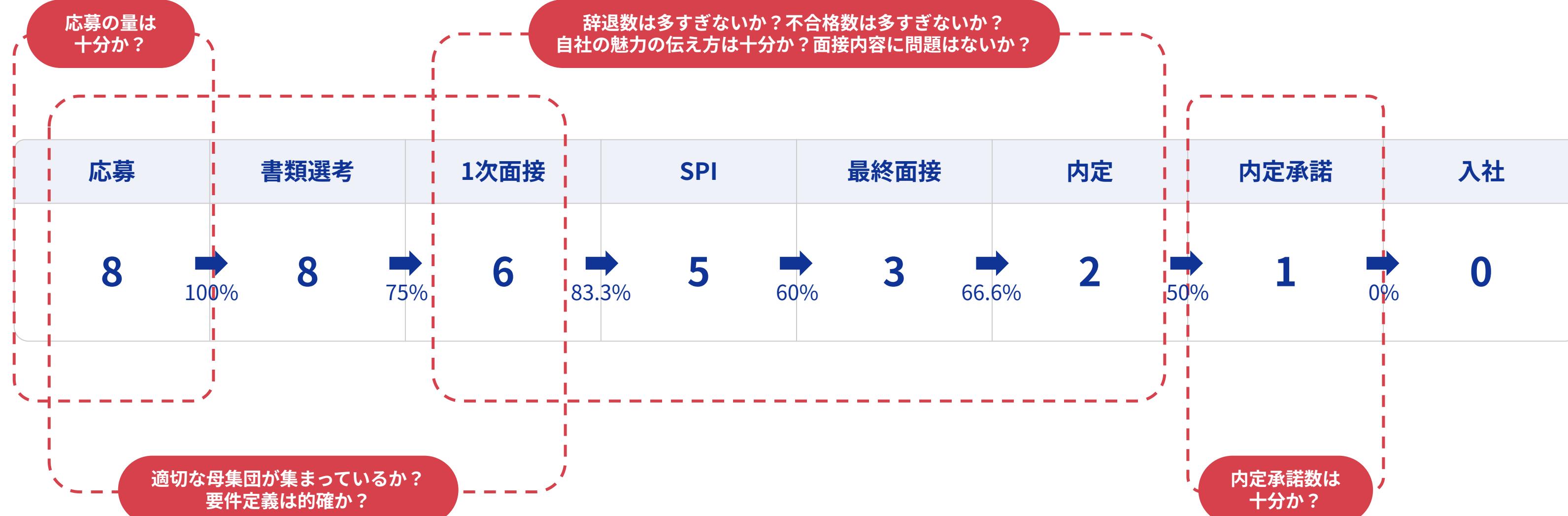
目的を持って
レポートを見る

レポートにて
差分を見つける

見つけた差分に対し
原因仮説を考える

原因仮説とレポートを
行き来しながら課題を特定

HRMOS 採用
ハーモス



- 経路別の詳細 ...経路による傾向がないか？
- 他の求人のレポート ...他求人と比較した際の差分はどうか？

各選考フェーズで生じている差分に対し、
以下のように、まず大きな粒度で原因仮説を捉えることができる



さらに細かい粒度で眺めると、それぞれに以下のような原因仮説が検討できる

	応募	書類選考	選考中	内定
求人毎	応募が少ない 市場に少ない・要件定義が出来ていない	応募はあるが質がない 求人が見られていない・魅力的でない 要件の表現が適切でない	面接に通過しない 評価基準が曖昧	選考中辞退が多い スピードに時間がかかっている アトラクトができていない
経路毎	的確なチャネル選定が出来ていない(認知×相性) AGTに要件・緊急度が認知されていない AGTが応募意思獲得に必要な武器がない			内定辞退が多い AG依存が高い
リソース		リソースが足りていない(面接対応に必要な人員数・人事担当者) 業務フロー・役割分担が明確でない		

レポートの数字とは以下のように対応している

	応募	書類選考	選考中	内定
求人毎	応募が少ない 応募数・書類通過率 市場に少ない・要件定義が出来ていない	応募はあるが質がない 面接に通過しない	選考中辞退が多い リードタイム・辞退率・辞退理由・面接官傾向 スピードに時間がかかっている	内定辞退が多い 採用コストが高い
経路毎	応募数・書類通過率・内定数 的確なチャネル選定が出来ていない(認知×相性) 応募数・書類通過率・辞退率 AGTに要件・緊急度が認知されていない AGTが応募意思獲得に必要な武器がない			AG依存が高い
リソース			リードタイム・辞退率・辞退理由 リソースが足りていない(面接対応に必要な人員数・人事担当者)	業務フロー・役割分担が明確でない

数字は裏付けとなるエビデンス 原因仮説とレポートを行き来しながら、確からしい課題を特定しよう

他の求人のレポートと比較したがやはりこの求人は、書類通過率が悪いようだ。
確かに、**求める要件に見合う人が少ない**。
早急に求人要件の確認と、エージェントへのコミュニケーションをとろう。

スカウト経由の候補者におけるカジュアル面談→1次面接の歩留りが低い。
特定の面接官において低い様子のため、まずは面談に同席して実態をしろう。



課題特定のステップは以下の通り

- 1 目的を持ってレポートを見る
- 2 レポートにて差分を見つける
- 3 見つけた差分に対し、原因仮説を考える
- 4 原因仮説とレポートを行き来しながら課題を特定する

POINT



実践

ハーモスレポートで課題特定！

「ハーモス採用」では、以下5つのレポートをご用意

レポート名	確認できる数値
目標対実績レポート	<ul style="list-style-type: none">採用の決定人数に対する充足状況をリアルタイムに把握できる
経路別レポート	<ul style="list-style-type: none">経路別の応募・内定数と転換率トレンドを把握できる
応募概要レポート	<ul style="list-style-type: none">各求人に対する応募～内定までの数と転換率が確認できる各求人の選考詳細（例：一次面接実施後辞退は何名か、等）が把握できるバイネームでの候補者確認によるネクストアクション策定ができる
実施数推移レポート	<ul style="list-style-type: none">各求人に対する応募～内定までの実施数・実施予定数が確認できる
面接官分析レポート	<ul style="list-style-type: none">面接官ごとの通過率や内定率がわかる面接官ごとの選考アサイン数がわかる

お題企業になりきって、レポートを見てみよう！

株式会社ハーモス建設

募集ポジション	施工管理士（有資格者・経験者）
応募条件	電気工事施工管理技士（1級）、電気工事施工管理の実務経験
勤務地	仙台、大宮、名古屋、博多
年収	500万円～別途相談
選考フロー	書類選考 → 1次面接 → 2次面接 → 最終面接
チャネル割合	<ul style="list-style-type: none">エージェント求人媒体（マイナビ転職、エン転職、DODA、indeed） <p>※エージェントに求人作成を依頼しており、 人事は1年に1回掲載求人の内容を軽くチェックしている程度</p>



【困っていること】

十分な採用経路を確保しているはずだが、採用決定に至っていない
決定に至っていない以外の事実が読み解けず、結果としてどこに課題があるのかわからない

【レポートを見る目的】

応募と内定承諾の間で、改善できる選考フェーズがあるかを見極めたい

1

目的を持ってレポートを見る

2

レポートにて差分を見つける

3

見つけた差分に対し、原因仮説を考える

4

原因仮説とレポートを行き来しながら課題を特定する

【レポートを見る目的】

応募と内定承諾の間で、改善できる選考フェーズがあるかを見極めたい

1

目的を持ってレポートを見る

2

レポートにて差分を見つける

3

見つけた差分に対し、原因仮説を考える

4

原因仮説とレポートを行き来しながら課題を特定する

【レポートを見る目的】

応募と内定承諾の間で、改善できる選考フェーズがあるかを見極めたい

- 1 目的を持ってレポートを見る
- 2 レポートにて差分を見つける
- 3 見つけた差分に対し、原因仮説を考える
- 4 原因仮説とレポートを行き来しながら課題を特定する

レポートを通して、見えてきた現状は以下の通り

書類選考から1次選考の間の歩留まりが悪い

面接官によって評価にばらつきがある

1次面接以降の辞退が目立つ



以下のような原因仮説が検討できる

	応募	書類選考	選考中	内定
求人毎	応募が少ない 市場に少ない・要件定義が出来ていない	応募はあるが質がない 求人が見られていない・魅力的でない 要件の表現が適切でない	面接に通過しない 評価基準が曖昧 スピードに時間がかかっている アトラクトができていない	選考中辞退が多い 内定辞退が多い 採用コストが高い
経路毎	的確なチャネル選定が出来ていない(認知×相性) AGTに要件・緊急度が認知されていない AGTが応募意思獲得に必要な武器がない		【見えてきたこと】 <ul style="list-style-type: none"> • 書類選考から1次選考の間の歩留まりが悪い • 面接官によって評価にはらつきがある • 1次面接以降の辞退が目立つ 	AG依存が高い
リソース		リソースが足りていない(面接対応に必要な人員数・人事担当者)	業務フロー・役割分担が明確でない	

お題企業になりきって、レポートを見てみよう！

株式会社ハーモス建設

募集ポジション	施工管理士（有資格者・経験者）
応募条件	電気工事施工管理技士（1級）、電気工事施工管理の実務経験
勤務地	仙台、大宮、名古屋、博多
年収	500万円～別途相談
選考フロー	書類選考 → 1次面接 → 2次面接 → 最終面接
チャネル割合	<ul style="list-style-type: none">エージェント求人媒体（マイナビ転職、エン転職、DODA、indeed） <p>※エージェントに求人作成を依頼しており、 人事は1年に1回掲載求人の内容を軽くチェックしている程度</p>



【困っていること】

十分な採用経路を確保しているはずだが、採用決定に至っていない
決定に至っていない以外の事実が読み解けず、結果としてどこに課題があるのかわからない

【レポートを見る目的】

応募と内定承諾の間で、改善できる選考フェーズがあるかを見極めたい

1

目的を持ってレポートを見る

2

レポートにて差分を見つける

3

見つけた差分に対し、原因仮説を考える

4

原因仮説とレポートを行き来しながら課題を特定する

数字という裏付けには以下のように対応している

	応募	書類選考	選考中	内定
求人毎	応募が少ない 応募数・書類通過率 市場に少ない・要件定義が出来ていない	応募はあるが質がない 面接に通過しない	選考中辞退が多い 面接通過率・面接官傾向 評価基準が曖昧	内定辞退が多い リードタイム・辞退率・辞退理由・面接官傾向 スピードに時間がかかっている アトラクトができていない
経路毎	的確なチャネル選定が出来っていない(認知×相性) AGTに要件・緊急度が認知されていない AGTが応募意思獲得に必要な武器がない		【見えてきたこと】 <ul style="list-style-type: none"> 書類選考から1次選考の間の歩留まりが悪い 面接官によって評価にばらつきがある 1次面接以降の辞退が目立つ 	AG依存が高い
リソース		リソースが足りていない(面接対応に必要な人員数・人事担当者)	業務フロー・役割分担が明確でない	

レポートを通して、見えてきた課題は以下の通り

見えてきたこと

- 書類選考から1次選考の間の歩留まりが悪い
- 面接官によって評価にばらつきがある
- 1次面接以降の辞退が目立つ

原因仮説

- 要件定義が曖昧なため、必要以上に要件に満たない候補者の応募がある
- 面接官と評価基準の目線合わせができていない
- アトラクト（魅力の伝え方）ができていない

特定された課題

- 書類選考から1次選考の歩留まり改善
- 面接官との評価基準を合わせる
- 自社の魅力訴求を強化



検討できる打ち手

- 求人の要件整理/エージェントとのコミュニケーション強化
- 現場面接官との評価基準のすり合わせ
- 自社の強みを言語化する、候補者に合った訴求をする

エージェント向け情報の欄を活用し、伝えたい情報を一番目立つ場所に置く

▼求人票の編集画面

× エージェントへの紹介依頼・設定

エージェントへの紹介依頼設定

募集要件や備考など、エージェントにのみ伝えたい情報がある場合にご入力ください。

エージェント向け情報

紹介フォームの管理へ

保存 キャンセル

▼エージェント側で表示される画面



自社の提供できる魅力と、候補者のニーズの合致点を探り訴求することが大切



お題企業になりきって、レポートを見てみよう！

ハーモステクノロジー株式会社

募集ポジション	エンジニア（経験者）
選考フロー	書類選考→カジュアル面談→1次面接→コーディングテスト→2次面接→最終面接
チャネル割合	<ul style="list-style-type: none">・エージェント・ダイレクトリクルーティング（ビズリーチ） <p>※今期は採用予算も多くかけられない状況のため、ダイレクトリクルーティングを強化していきたい。</p>



【困っていること】

なかなか条件に合致する候補者に出会えていない
選考フローも長いため、どこに課題があるのかよくわからない
内定承諾数が足りない

【レポートを見る目的】

内定承諾数を上げるために、どの選考フェーズに課題があるのかを明らかにしたい

1

目的を持ってレポートを見る

2

レポートにて差分を見つける

3

見つけた差分に対し、原因仮説を考える

4

原因仮説とレポートを行き来しながら課題を特定する

【レポートを見る目的】

内定承諾数を上げるために、どの選考フェーズに課題があるのかを明らかにしたい

- 1 目的を持ってレポートを見る
- 2 レポートにて差分を見つける
- 3 見つけた差分に対し、原因仮説を考える
- 4 原因仮説とレポートを行き来しながら課題を特定する

【レポートを見る目的】

内定承諾数を上げるために、どの選考フェーズに課題があるのかを明らかにしたい

- 1 目的を持ってレポートを見る
- 2 レポートにて差分を見つける
- 3 見つけた差分に対し、原因仮説を考える
- 4 原因仮説とレポートを行き来しながら課題を特定する

レポートを通して、見えてきた現状は以下の通り

コーディングテストから2次面接で歩留まりが発生している

カジュアル面談後・最終面接後の辞退が多い



以下のような原因仮説が検討できる

	応募	書類選考	選考中	内定
求人毎	応募が少ない 市場に少ない・要件定義が出来ていない	応募はあるが質がない 求人が見られていない・魅力的でない 要件の表現が適切でない	面接に通過しない 評価基準が曖昧 スピードに時間がかかっている アトラクトができない	選考中辞退が多い 内定辞退が多い 採用コストが高い
経路毎	的確なチャネル選定が出来っていない(認知×相性) AGTに要件・緊急度が認知されていない AGTが応募意思獲得に必要な武器がない		【見えてきたこと】 <ul style="list-style-type: none"> コーディングテストから2次面接で歩留まりが発生している カジュアル面談後・最終面接後の辞退が多い 	AG依存が高い
リソース		リソースが足りていない(面接対応に必要な人員数・人事担当者)	業務フロー・役割分担が明確でない	

数字という裏付けには以下のように対応している

	応募	書類選考	選考中	内定
求人毎	応募が少ない 応募数・書類通過率 市場に少ない・要件定義が出来ていない	応募はあるが質がない 面接に通過しない	選考中辞退が多い リードタイム・辞退率・辞退理由・面接官傾向 スピードに時間がかかっている	内定辞退が多い アトラクトができていない
経路毎	的確なチャネル選定が出来ていない(認知×相性) AGTに要件・緊急度が認知されていない AGTが応募意思獲得に必要な武器がない		【見えてきたこと】 <ul style="list-style-type: none"> コーディングテストから2次面接で歩留まりが発生している カジュアル面談後・最終面接後の辞退が多い 	AG依存が高い
リソース		リソースが足りていない(面接対応に必要な人員数・人事担当者) 業務フロー・役割分担が明確でない		

【レポートを見る目的】

内定承諾数を上げるために、どの選考フェーズに課題があるのかを明らかにしたい

1

目的を持ってレポートを見る

2

レポートにて差分を見つける

3

見つけた差分に対し、原因仮説を考える

4

原因仮説とレポートを行き来しながら課題を特定する

レポートを通して、見えてきた課題は以下の通り

見えてきたこと

- コーディングテストから2次面接で歩留まりが発生している
- カジュアル面談後・最終面接後の辞退が多い

原因仮説

- 求めている候補者層が市場に少ない
- アトラクト（魅力の伝え方）ができていない

特定された課題

- カジュアル面談後・最終面接後辞退の改善
- コーディングテストでの不合格からみる要件・評価基準の見直し



検討できる打ち手

- パフォーマンスの良い面接官を巻き込んで、啓蒙活動・同席
- 自社の魅力を言語化し訴求力を高める
- 育成余地のある人材の採用は検討できるか等、要件の見直し

各選考ステップで達成したい目的を意識して振り返ることで、原因仮説が立てやすくなる



不合格理由、辞退理由はぜひ詳細を記入し、歩留まりの改善に活用しよう

「1次面談」の判定結果を入力

● 判定結果 通過 不合格

補足 理由：
過去経験の話より、弊社が大切にするValueである「自ら挙手する」という姿勢が見られなかったため。受け身の姿勢が目立った。

保存 **キャンセル**

辞退理由を入力

分類 紹介・待遇

詳細 結果：他社に決定
理由：年収が弊社提示の700万円よりも高い800万円だったとのこと。

保存 **キャンセル**

自社の提供できる魅力と、候補者のニーズの合致点を探り訴求することが大切

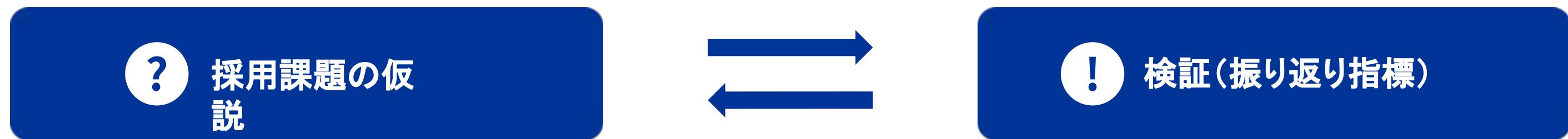


POINT

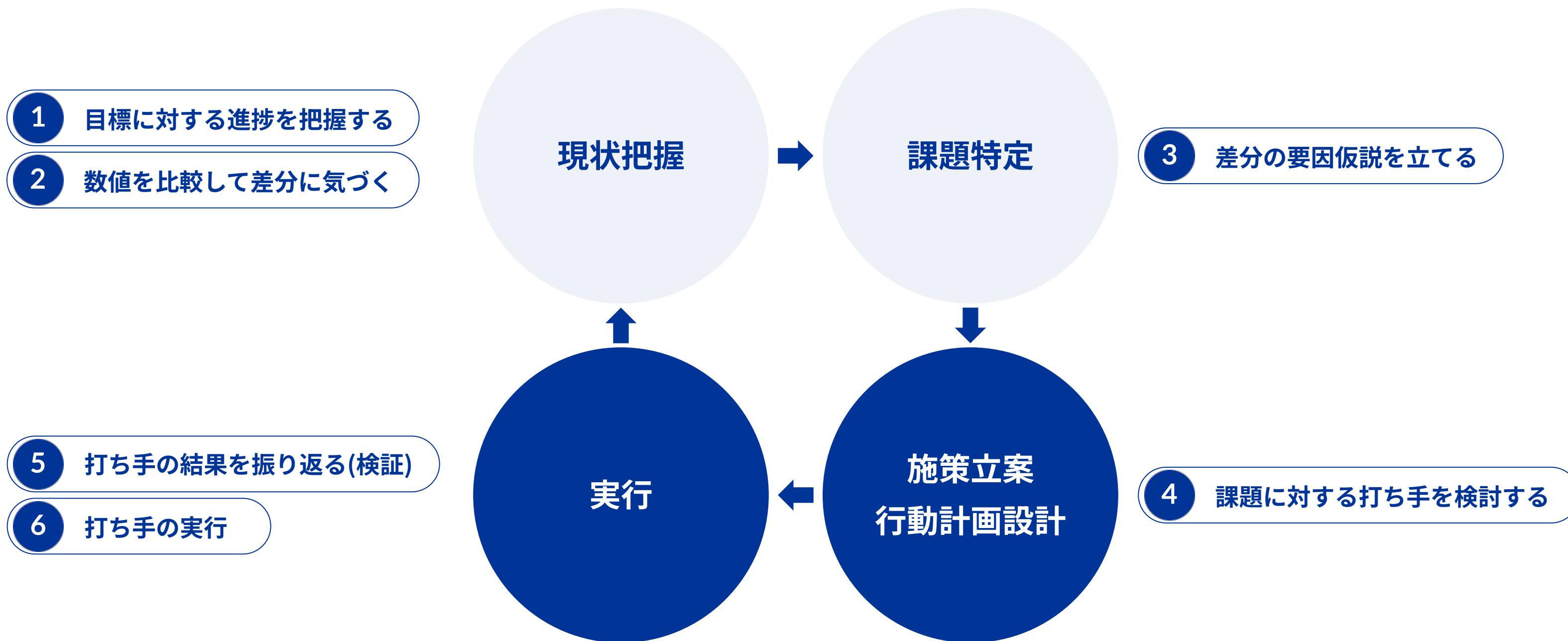


課題特定 のその先へ

課題は、検証することで初めて「真の採用課題であるか」がわかる



見つけた課題は、解決するために行動することで改善され、より良い採用活動が実現する



どの課題から着手すべきかわからない時は、
【難易度 × インパクト × 意志】の掛け合いで判断する

難易度

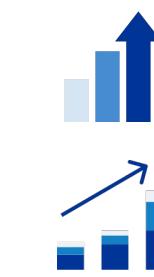
×

インパクト

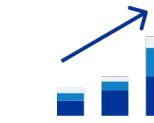
×

意志

判断軸の一例



インパクトは大きいか？



どれくらいで効果が出るか？



費用は確保できるか？



工数は確保できるか？

選考フェーズの後半になるほど改善難易度が高い



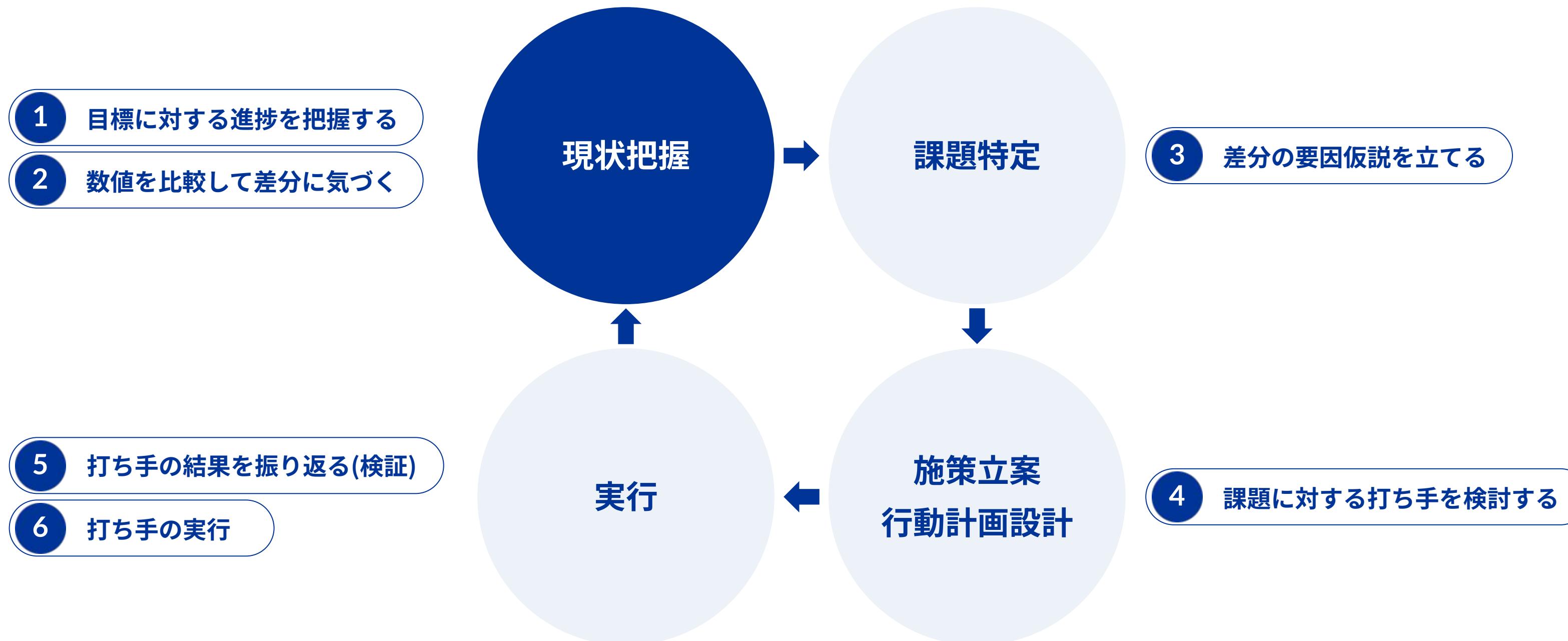
難易度とインパクトを掛け合わせ、短期施策・中長期施策に落とし込んでいく

POINT

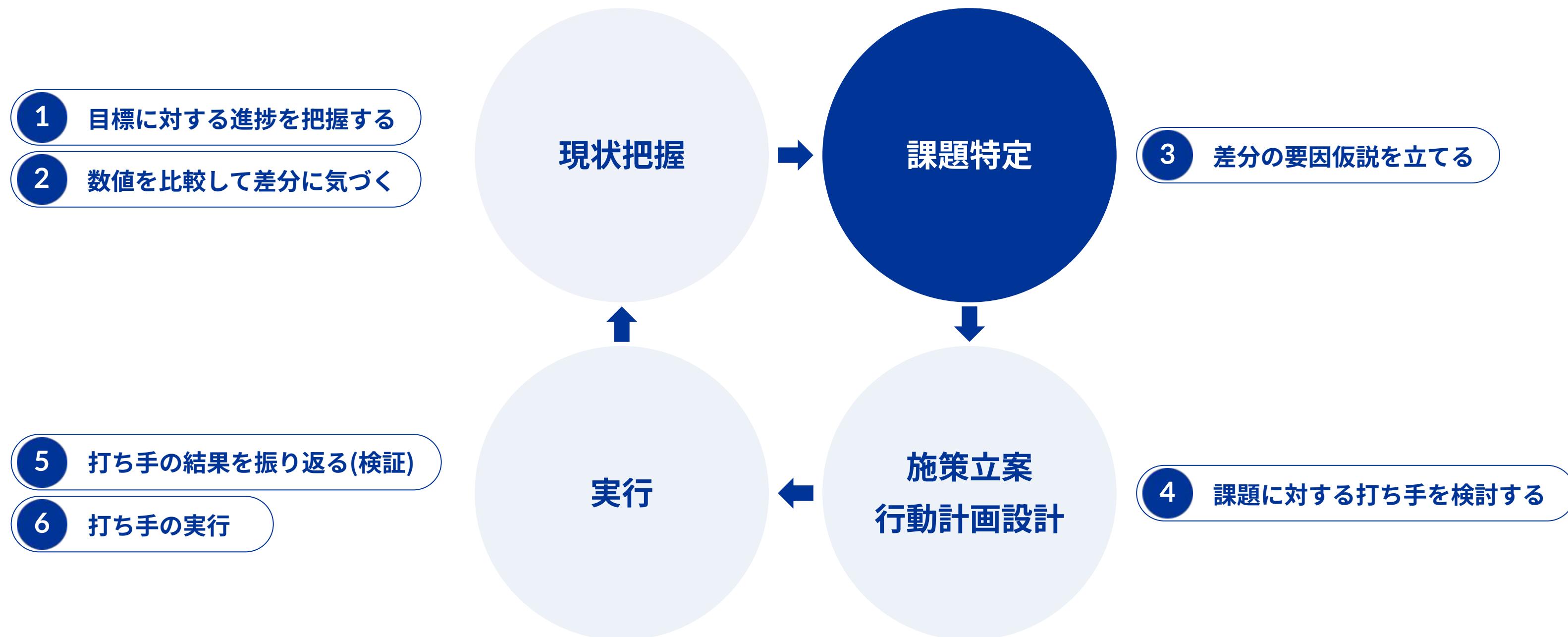


本日のまとめ

レポート活用までの第一歩は、まず「現状把握」をすること



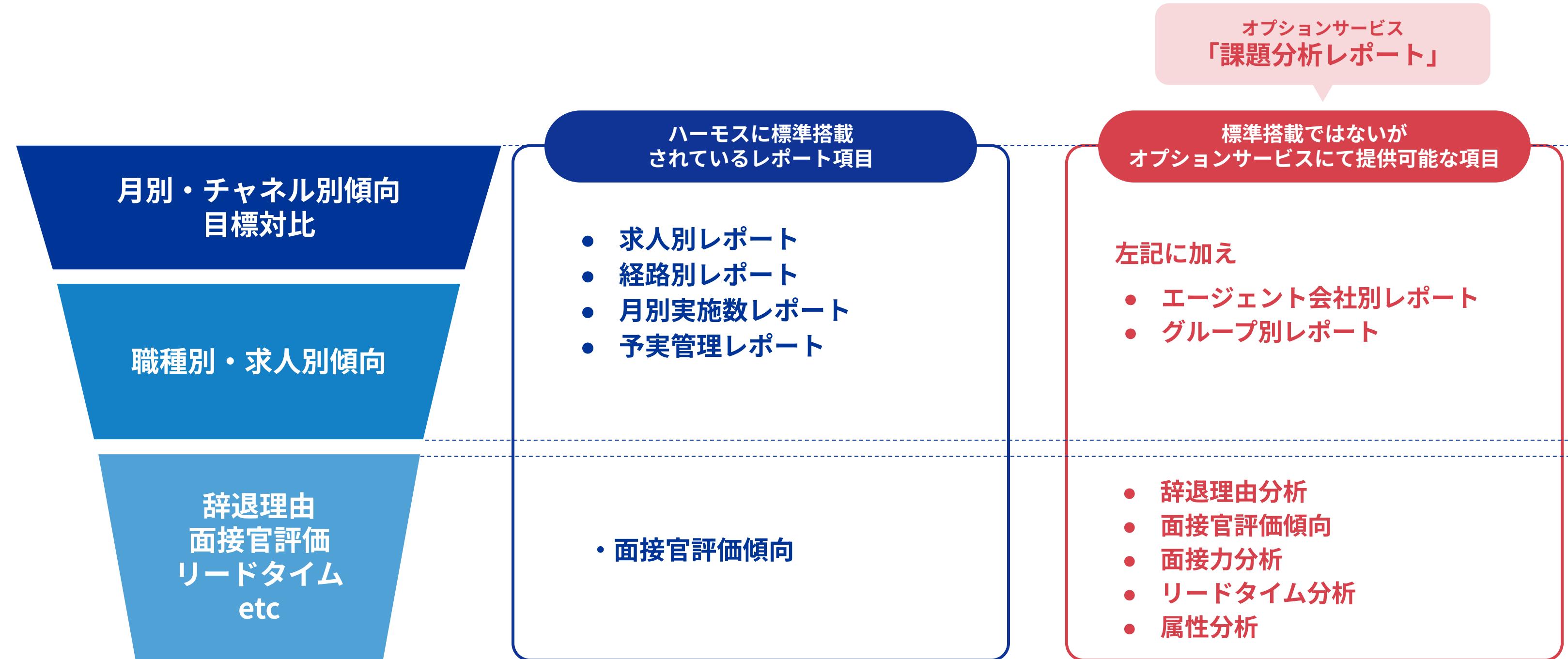
採用目標の達成をするために、「課題特定」をしその課題の解決に取り組むことが欠かせない



課題特定のステップは以下の通り

- 1 目的を持ってレポートを見る
- 2 レポートにて差分を見つける
- 3 見つけた差分に対し、原因仮説を考える
- 4 原因仮説とレポートを行き来しながら課題を特定する

ハーモスで取得したデータを活かし、 さらに多角的に分析ができるオプションサービス「課題分析レポート」のご案内が可能

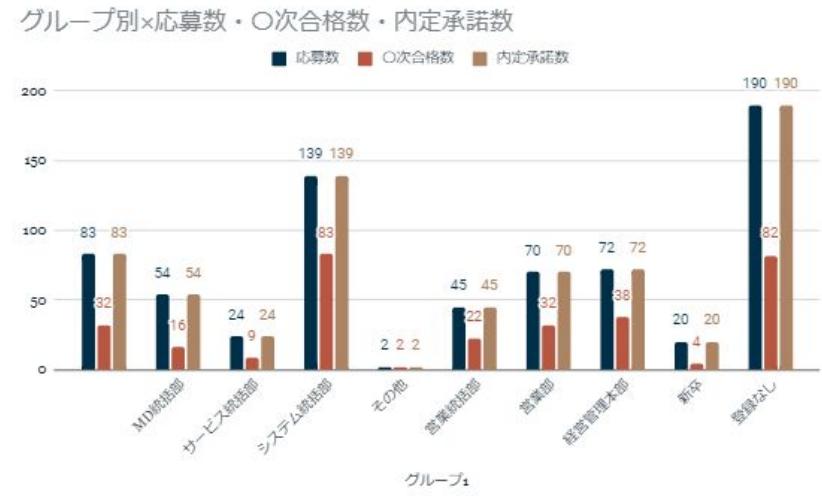
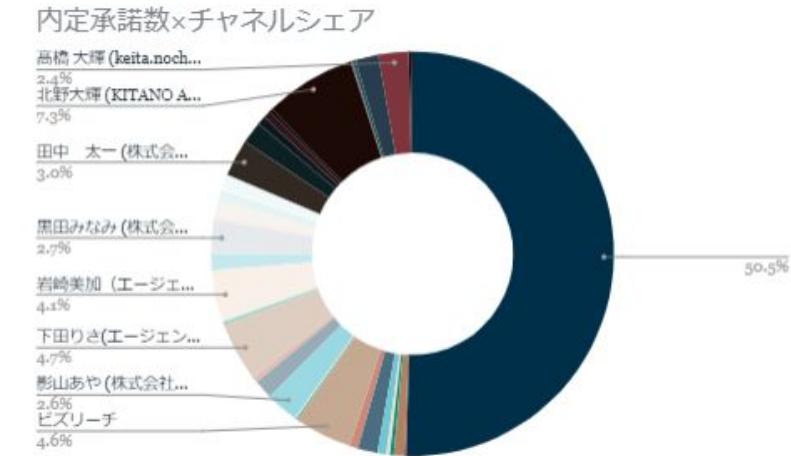


Googleスプレッドシートもしくはエクセルの形で分析レポートをご提供

ダッシュボードで俯瞰把握

ファンル詳細シートで課題の深堀

課題に応じた更なる詳細分析

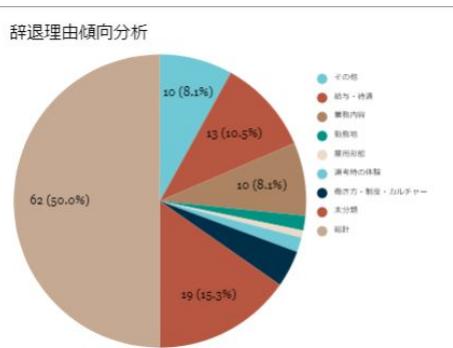
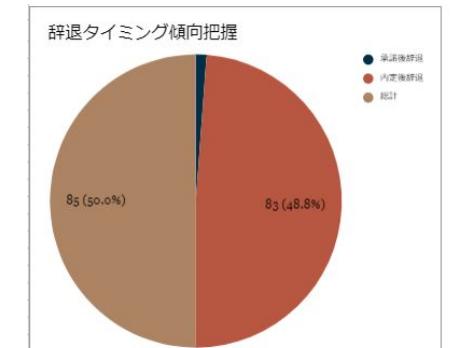
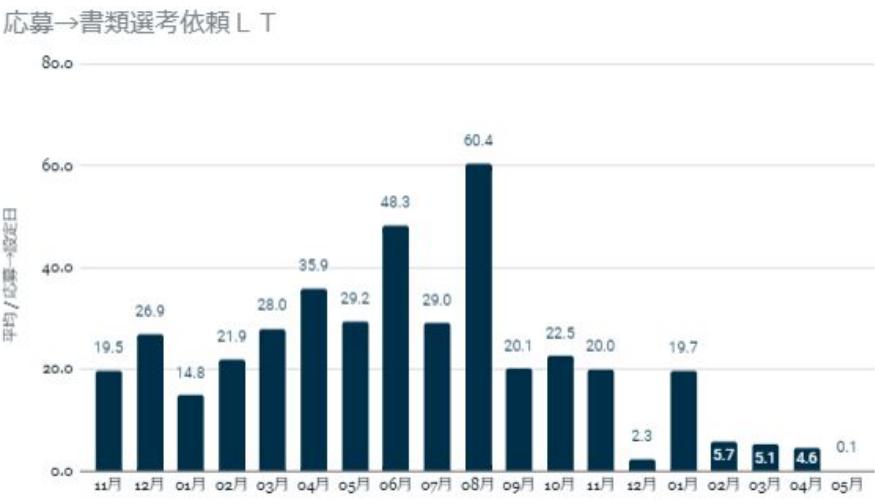


選考ポジション名

選考ポジション名	応募一回OK	二回~二回OK	三回~三回OK	四回~四回OK	五回~五回OK	六回~六回OK	内定一回目	承認一社
[24卒ビジネス職] 鈴木みdemo	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	-	100.0%	100.0%
【A事業部】事業開発責任者候補	9.3%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	100.0%
【A社様】テモ求人_営業	100.0%	100.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
【FY】事業開発責任者候補	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	100.0%
【FY】事業開発責任者候補(複数)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	100.0%
【FY23】事業開発責任者候補のコピー	25.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	100.0%
【G社】事業開発責任者候補	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%
【G様】	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%
【G様用】セールス 使いない	100.0%	0.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
【HRMOS】事業開発責任者候補	9.1%	100.0%	100.0%	-	-	-	100.0%	100.0%
【H社】設備管理	0.0%	100.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
【O様用】システムエンジニア	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
【S社】企画管理部	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%
【グローバル】営業	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	100.0%
【コンサルタント】MI事業部	0.0%	-	-	-	-	-	100.0%	100.0%
【デモ】介護職	66.7%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	100.0%
【メディア】	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
【デモ】	50.0%	-	-	-	-	-	100.0%	100.0%
【メディカルライター (東京)】11/29 I社様用	100.0%	-	-	-	-	-	100.0%	100.0%
【井上】カスクマーサケセス	100.0%	-	-	-	-	-	100.0%	100.0%
【関西勤務】HRMOSのセールス担当	100.0%	-	-	-	-	-	100.0%	100.0%
【関東】運営企画・営業スタッフ	0.0%	-	-	-	-	-	100.0%	100.0%
【関東】生産オペレーター (2022年度)	0.0%	-	-	-	-	-	100.0%	100.0%
【関東】生産オペレーター (2023年度)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	100.0%

◆各ステップ新規換算
※選考官の日々精進で深まる際はごちら

応募一回OK	二回~二回OK	三回~三回OK	四回~四回OK	五回~五回OK	六回~六回OK	内定一回目	承認一社
124卒	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	100.0%
【A事業部】	9.3%	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%
【A社様】	100.0%	100.0%	-	-	-	100.0%	100.0%
【FY】事	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%
【FY】事	0.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
【FY23】	25.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%
【G社】	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
【G様】	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
【G様用】	100.0%	0.0%	-	-	-	100.0%	100.0%
【HRMOS】	9.1%	100.0%	100.0%	-	-	100.0%	100.0%
【H社】	0.0%	100.0%	-	-	-	100.0%	100.0%
【O様用】	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
【S社】	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%
【グローバル】	0.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
【コンサルタント】	0.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
【デモ】	50.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
【メディカルライター (東京)】11/29 I社様用	100.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
【井上】カスクマーサケセス	100.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
【関西勤務】HRMOSのセールス担当	100.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
【関東】運営企画・営業スタッフ	0.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
【関東】生産オペレーター (2022年度)	0.0%	-	-	-	-	100.0%	100.0%
【関東】生産オペレーター (2023年度)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%



HRMOS 採用
ハーモス